



2022年3月25日発行
通算第228号

会員だより 2022年
4月号

NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
<https://hanamidori.sakura.ne.jp/>

引き続き、会員及び関係する皆さまの安心・安全な活動を第一優先とし、
新型コロナウイルス感染拡大防止への配慮にご協力をお願いいたします。

先月号に続く
第二弾♪

いま、ぜひ、見に行きたい！

おすすめガーデンガイド「GREEN SPRINGS」

先月号の「HANA・BIYORI」に続き、JR立川駅北口徒歩10分ほどの場所に2020年4月にオープンしました複合施設「GREEN SPRINGS」のガーデンをご紹介します。

国営昭和記念公園が立川飛行場跡地に作られた、というのをご存じの方も多いかもかもしれません。ここも跡地利用の一環の開発で「空と大地と人がつながる、ウェルビーイングタウン」というコンセプトが掲げられ、新型コロナウイルス感染拡大による、緊急事態宣言発令直後にオープンしました。

今回ご紹介するのはこの施設の中庭的空間のガーデンです。こちらのランドスケープをデザインされたのは、豊島区役所庁舎、南池袋公園、二子玉川ライズなどの設計でも著名な、株式会社ランドスケープ・プラスの平賀達也氏です。

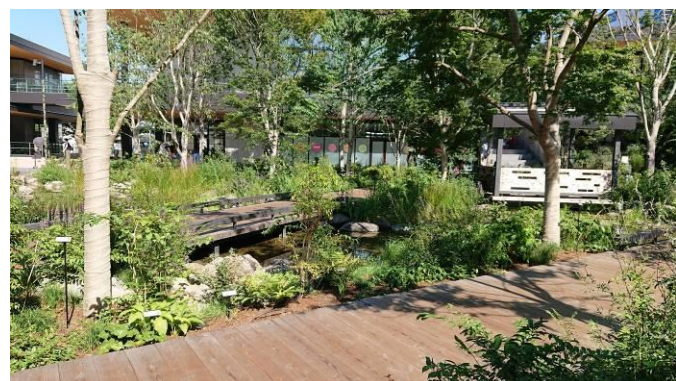
<https://www.landscape-plus.co.jp/greensprings>

こちらに設計の経緯や考え方についての詳細がありますので是非ご覧ください。平賀氏の設計には、その土地の歴史的、地理的背景から着想を得て、どのような風景がふさわしいか、を追求する哲学があり、そうした一見目に見えない根っこ部分があるからこそ、訪れる人が心地よく過ごせる、ということを感じることができるという魅力があります。ぜひ、この空間の心地よさを、訪れて体験してみてください。



↑2022年1月末の夕暮れ時のガーデン。常緑の低木や多年草が多様に取り入れられて、宿根植物の冬枯れの姿もバランスよく美しく見せる手入れが素晴らしい。

←↓2020年8月。カスケードでは子どもたちの水遊びも。



令和3年度最後の月、 3月の活動をご報告します



第216回せせらぎ園芸セミナー

「東アジア植物記 ～黄河山水草木譜 後編～」

3月6日(日)田園調布せせらぎ館 講師:小杉 波留夫 氏



7年前、当会会員の武藤佳代子さんと成都の北、九寨溝を旅して広大な中国を実感していたが、今回更に途轍もない悠久さを時間軸でも思い知らされた。砂漠地帯、大草原、乾燥地帯と植物には過酷と思われるが、それぞれが特性に応じて生き延びているのが感動的だった。

後編としては崇山少林寺(すうざんしょうりんじ)を特記すべきと思った。インドから渡来した達磨が面壁九年という行の上、悟りを開き今日の禅の開祖となった名刹である。境内にはレンガ造りの仏塔が1500年前から、由緒あるエンジュの木(マメ科)は2000年の樹齢とかで、それはそれは老木であった。木肌はまさしく老人の様に干からびているが、見上げれば青々とした葉が茂り信じがたい程成長真っ只中の樹木なのである。現在は敷地内には学校があり、全寮制で留学生を含めて19万人の子供たちが学んでいる。教育ビジネスも盛んだそうだ。最後に竜生九子(りゅうせいきゅうし)と言われる中国伝説上の生き物で、竜が生んだ9人兄弟の話は面白かった。

(松田孝子)



区民農園オープンデー

「観梅会」 3月6日(日)、9日(水)梅の木区民農園

毎年行っている梅の木区民農園「観梅オープンデー」。今年は例年より寒さが残ってなかなか開花時期が読めず、当初予定日より2週間遅れて開催することになりました。

来園された方々から「梅園よりたくさんの梅に包まれて、ほのかな香りもあってすてきな時を過ごせました」と。スケッチブックを持って2度来園された方もいらっしゃいました。



区役所本庁舎前の春の植替え

3月12日(土)春の植替えの先陣を切って、本庁舎前のプランターへの植替えが実施されました。



【使用花苗】
ストック、ネモフィラ、
イベリス、ムルチコーレ
ワスレナグサ



今、注目を浴びている ナチュラルガーデン (大田区版)

先月～今月号の一面「おすすめガーデンガイド」でご紹介しましたナチュラルガーデンと同様の取り組みを、私たちが管理している大森駅前広場花壇と大岡山駅前花壇でも行っています。

多年草植物たちが織りなす四季折々の景色は、一見の華やかさには欠けるかもしれませんが、私たちの心を穏やかにしてくれる魅力があります。花だけでなく、葉の色や形、質感の違いなどにも注目してみると、「緑」は決して一色ではなくて、大変多種多様であることがわかります。

ぜひ、そんな目線で、区内のナチュラルガーデンをお散歩コースに取り入れてみていただくと嬉しいです♪



大森駅前(東口)広場花壇

大岡山駅前花壇



蒲田駅東口円形花壇は、区の方針により今年の4月から駅前再開発工事が決定しており、この姿を見られるのは今期限り(3月末まで)となります。当会がスタートした2003年から19年間「蒲田駅を降り立った時にお出迎えする花壇づくりを」と心を込めて作ってきました。活動にご参加くださいました会員の皆さま、ありがとうございます。

お知らせ



「歴史と花のまちあるき～洗足池から洗足池公園を眺める～」のお誘い♪

- ◆日時: 2022年4月22日(金) 午前9時45分 洗足池公園ボート乗り場休憩室に集合
- ◆定員: 先着10名(要事前申込制) →同封の活動アンケートにてお申し込みください。
- ◆参加費: 300円(当日ご用意ください)

要事前
申込!

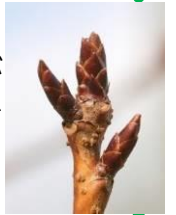
みどりの縁側・今月の活動

★ネイチャーウォーク「冬芽観察」3月5日(土)

今回のネイチャーウォークのテーマは『冬芽観察』です。

冬芽とは『休眠して越冬する芽』のことをいいます。樹木も冬は葉も落ち寒々しい姿ですが、実は冬芽があり、春の訪れを待っているのです。今回は樹木だけでなく、植物全般の越冬の様子を観察しました。普段何気なく見ている草も、じっと身を守りながら春を待っています。土にピッタリと張り付いた形で身を守る、口ゼット型というもの(タンポポがわかりやすいと思います)があるということがわかり、地面を見るとその型のものがとても多いことに気づきます。他にも様々な形で植物は春を待っています。見どころ満載で、あっという間の一時間半でした。

ネイチャーウォークに参加するたびに、公園の見方が変わります。たくさんの人に来てもらいたいという想いが一層強くなりました。今は梅が満開です。そのあとスモモが咲き…と春が本格的にやってきます。ぜひ平和の森公園に春を探しにいらしてください。(金澤利奈)



★季節の飾り付け「春、爛漫」



事務局より①

「年会費納入のお願い」を同封しています。令和4年度も会の趣旨にご賛同いただき、ご参加、ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願い致します。



事務局より②

4月6日(水)と8日(金)に行われる花苗生産活動の土入れ作業(定員各日20名)及び、13日(水)と15日(金)に行われるポット上げ作業(定員各日17名)は、**事前申し込み先着順**といたしますので、参加希望者は**必ず同封の活動アンケートにて事務局まで**お申込みください。

事務局 安全担当より

令和4年度のボランティア保険への加入手続きが完了いたしましたので、当会で加入予定の方に「加入証のコピー」をお送りします。用紙右下の「ご加入者 確認欄」に記名の上、保管をお願い致します。
(安全担当:堀崎英孝)

事務局より③

事務局員在室時間は、月・火・木・金 9:00~16:00
(昼休み 12:00~13:00)
水曜日のみ 9:00~12:00
土・日・祝日は休みです。**事務所に御用の際は、事前にご一報くださるよう、お願い致します。**

<今月の会員だよりの同封物>

- ◆活動カレンダー ◆「みどりの縁側」だより ◆「花とみどりのつどい」チラシ
- ◆大田観光協会より「大田区桜地図」「あそびつくせ!大田区」 ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆理事・正会員の公募文書(会員のみ) ◆年会費納入のご案内、振込用紙(会員のみ)
- ◆ボランティア保険加入証コピー(当会で加入予定の方のみ) 用紙右下の欄に記名をお願いします!